

平成4年4月15日

豊島区立7図書館が全館オンライン化

蔵書57万冊の図書館ネットワーク・16日から稼働

豊島区は、昨年10月に中央図書館と地域館である池袋図書館、雑司が谷図書館の3館をオンラインで結び、利用者へ向けたサービスの拡大を図ってきたが、このほど残る地域館4館についても準備を完了した。

これによって、7館合計57万冊の蔵書をもつ図書館ネットワークが完成、16日から7館一体となったコンピュータによる各種サービスが開始される。

貸出し・返却・予約手続きの簡素化・スピードアップはもちろん、貸出し冊数は1人1回3冊から10冊へ大幅に増えるとともに、全館には、利用者が自由に使える検索用端末機が設置され、新刊案内などの情報が瞬時にかつ簡単に提供される（中央・池袋・雑司が谷は既に実施済）。

貸出し利用登録も極めて簡単で、いずれかの図書館カウンターで、運転免許証・学生証・外国人登録証など住所を確認できるものを持参の上、氏名・生年月日・性別・住所・電話を登録すると、全館共通の利用カードが即時発行されるシステム。

また、コンピュータ化に伴う個人情報の保護にも、住民情報システムとの非接続、貸出し記録の返却時消去など万全の対策を期している。

[区立図書館一覧]

- 中央図書館：東池袋5-39-18
- 駒込図書館：駒込2-2-2
- 巣鴨図書館：巣鴨3-9-2
- 池袋図書館：池袋3-29-10
- 雑司が谷図書館：雑司が谷3-1-7
- 目白図書館：目白4-31-8
- 千早図書館：千早2-44-2

問合せ 中央図書館 電算開発担当